

総合技術高校の取り組み

上伊那総合技術新校再編実施計画懇話会資料



須坂創成高等学校





総合技術高校の特色

- 専門教育の一層の充実を図る
- 他学科の知識を学習し、より広い専門性を獲得する
- 農・工・商の活動を結びつけ、柔軟な実践力を身につける
- 地域・産業界・大学・研究機関等と連携して人材育成を図る

須坂創成高等学校の概要

新たな学び!農・工・商の3学科を備えた総合技術高校
～須坂から世界へ羽ばたく創成力～

農業科
120名

- ・園芸農学科
- ・食品科学科
- ・環境造園科

学科横断と学科連携で
より広い専門性を身につける

創造工学科
40名

- ・精密機械コース
- ・メカトロニクスコース

1年次

- ・産業基礎(必修) R4～ 2→1単位
- ・産業を農工商の枠を超えて学び、産業界としての基礎力を養う(1単位)

2年次

- ・学科連携(必修選択) R4～ 4→7講座
- ・他学科の科目を学び、より広い専門性を身につける(2単位)

3年次

- ・進路別選択(必修選択) R4～ 6→8単位
- ・希望者は2年次に続き他学科の科目の選択が可能(8単位)
- ・課題研究(3単位) 全学科同時展開

商業科
120名

- ・会計マネジメントコース
- ・ITコース
- ・ビジネスプランニングコース

生徒の学校生活風景(実習)



生徒の学校生活風景(お昼、発表会)



創造工学科の特徴(1)

長野県で工業科の新設はS36年以後、54年ぶりになる

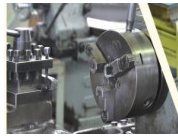
地域の産業(精密金型・メカトロニクス)
に対応した学習

精密機械コース

メカトロニクスコース

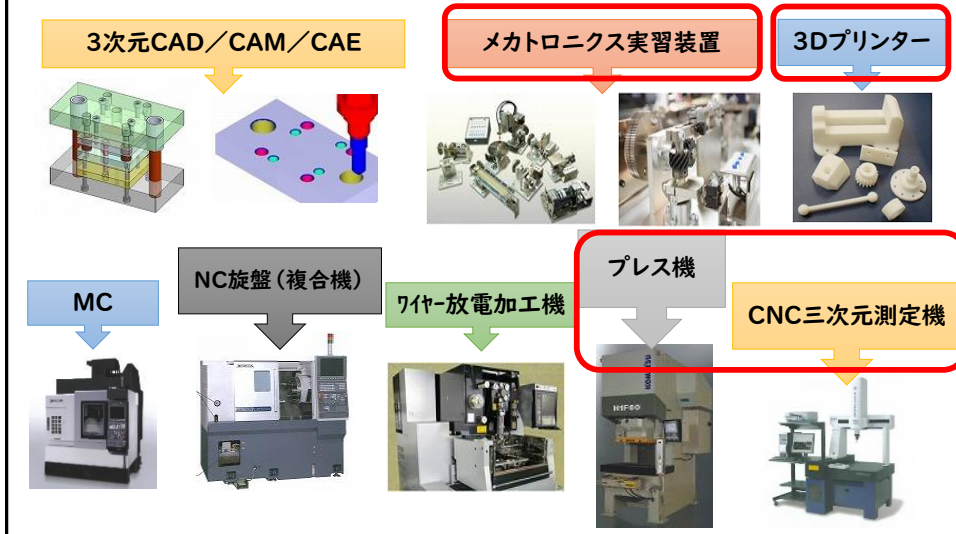
須高地域の主力産業
精密加工分野の学習

工場における
制御技術分野の学習



須坂から世界に飛ばたく創成力

創造工学科の特徴(2)



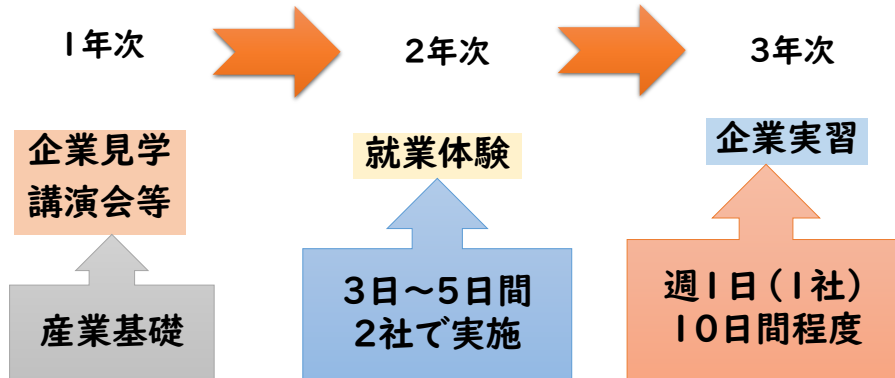
デュアルシステムの導入

デュアルシステムとは

- ドイツを発祥とする**教育と職業訓練を同時に進めるシステム**
 - ・ドイツでは昼間は企業で訓練生として働き、夜学ぶという体制で実施
 - ・ ※マイスターの資格取得を目指す
- 日本版デュアルシステム
 - ・ 2003年6月に文部科学省, 厚生労働省, 経済産業省, 内閣府によって発表された「若者自立・挑戦プラン」を受けて考案(ニート・フリーター対策)
 - ・ デュアルシステムの特徴は、**企業で実践的な職業教育を受けることにあるため、協力企業の確保は不可欠**

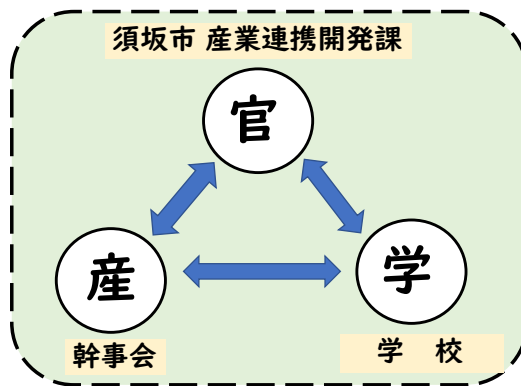
創造工学科 デュアルシステム実施計画

創造工学科1学級40名 全生徒実施(県内初)



11

創造工学科 デュアルシステムの組織



デュアルシステム協力企業会

令和4年2月1日現在 56社

12

教育課程（1学年）

学科連携科目

学科	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
農業科	国際総合			地理A		数学I		科学と人間生活	体育	保健	芸術							C英語I		農業と環境	農業と環境	農業と環境	農業と環境	農業と環境	農業と環境	農業と環境	農業と環境	農業と環境	農業と環境	農業と環境	農業と環境	農業と環境
工業科	国際総合		地理A		数学I		数学A	科学と人間生活	体育	保健	芸術							C英語I		工業技術	工業技術	工業技術	工業技術	工業技術	工業技術	工業技術	工業技術	工業技術	工業技術	工業技術	工業技術	工業技術
商業科	国際総合		世界史A		数学I		科学と人間生活	体育	保健	芸術								C英語I		基礎	基礎	基礎	基礎	基礎	基礎	基礎	基礎	基礎	基礎	基礎	基礎	基礎

教育課程（2学年）

学科	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
農業科	国際総合	現代文B	世界史A		数学II			生物基礎		体育		保健		C英語II			学科別		科目別		環境		農業と環境	植物バイオテクノロジー	総合実習		学科連携					
工業科	現代文	世界史		数学	数学	物理基礎		体育		保健		C英語					実習		製図		機械設計		機械加工	課題研究		学科連携						
商業科	語総合	現代文B	本史A		数学A		物基礎		体育		保健		英語II				簿処理		目別		目別		目別	目別	目別	目別	目別	目別	目別	目別	目別	目別

学科連携科目：マーケティング、簿記、ビジネス実務、経済活動と法
機械工作、植物工場、食品製造、草花、農業経営

教育課程（3学年）

進路別選択科目：2年次に続いて機械工作、簿記、農業化学試験の他学科の選択が可能

学科連携科目

学科	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
農業科	現代文B	現代社会		体育		家庭総合							進路別選択				目別		学科別		科目別		総合実習			課題研究					
工業科	現代文B	現代社会		体育		英語表現I		家庭総合					進路別選択					実習		製図		科目別		企業実習			課題研究				
商業科	現代文B	現代社会		体育		英語表現I		家庭総合					進路別選択					総合実践		経済活動		科目別		科目別			課題研究				

令和4年度からの新教育課程編成上の方針

学校設定科目導入のねらい	「産業基礎」等、基礎科目の扱い	課題研究(探究的な学びの追求)	学科連携科目	進路別選択科目	普通科目の検討
3学科共通で選択可に	専門教科で担当できる	3学科3年生の時間を統一 →テーマにより全教員で対応	他学科の科目選択で進路拡大	選択幅の拡大で専門分野への進学領域を拡大し多様性に対応	化学基礎、英語の時間数の増加で専門を補強
専門性を深めることができる	地域の産業とのかかわりを中心に据える	企業や須崎市との連携	連携テーマの拡大による探究学習の推進	他学科の科目選択で進路拡大	専門科の学習内容を補強する普通教科の支援システム
全学科統一で実施する内容を導入	農業、工業、商業の教員が分担	他の総合技術高校との時間割にも配慮 →テーマにより他校の学びとも対応			

来年度からの新教育課程 教育課程(1学年)

学科	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
農業	現代の国語	現代の国語	地理総合	地理総合	数学Ⅰ	数学Ⅰ	科学と人間生活	科学と人間生活	体育	体育	保健	保健	芸術	芸術	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅠ	化学基礎	化学基礎	農業と環境	農業と環境	農業と環境	農業と環境	総合英習	総合英習	農業と情報	農業と情報	産業基礎	産業基礎	HR
工業	現代の国語	現代の国語	地理総合	地理総合	数学Ⅰ	数学Ⅰ	科学と人間生活	科学と人間生活	体育	体育	保健	保健	芸術	芸術	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅠ	数学A	工業技術基礎	工業技術基礎	機械設計	機械設計	製図	製図	工業習熟	工業習熟	産業基礎	産業基礎	産業基礎	HR
商業	現代の国語	現代の国語	地理総合	地理総合	数学Ⅰ	数学Ⅰ	科学と人間生活	科学と人間生活	体育	体育	保健	保健	芸術	芸術	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅠ		簿記	簿記	簿記	簿記	簿記	情報処理	情報処理	ビジネス基礎	ビジネス基礎	産業基礎	産業基礎	HR

学科連携科目

来年度からの新教育課程 教育課程（2学年）

新学科連携科目（他学科全て選択可能）：農業生産技術、工業生産技術、
起業概論、ヒューマンサービス、地域創成、経営管理、植物工場

学科	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
農業	言語文化	公共	体育	保健	家庭基礎	数学A	生物基礎	英語コミュニケーションⅡ	果樹	地域と環境	植物バイオテクノロジー	総合実習	学科連携	LHR																
									野菜			草花			総合実習															
									作物			総合実習																		
									食品微生物			総合実習																		
									トータルフーズ			食品製造			食品化学	総合実習														
									造園施工管理			造園建築			環境美化材料	総合実習														
造園計画	造園計画	総合実習																												
工業	言語文化	公共	物理基礎	体育	保健	家庭基礎	数学ⅡB	英語コミュニケーションⅡ	実習	製図	機械設計	機械工作	企業研修Ⅰ	学科連携	LHR															
																原簿計算														
																	プログラミング													
																		マーケティング												
																			総合実習											
商業	言語文化	公共	生物基礎	体育	保健	家庭基礎	数学A	英語コミュニケーションⅡ	財務会計Ⅰ	ソフトウェア活用	原簿計算	プログラミング	マーケティング	学科連携	LHR															
																総合実習														
																	総合実習													
																		総合実習												

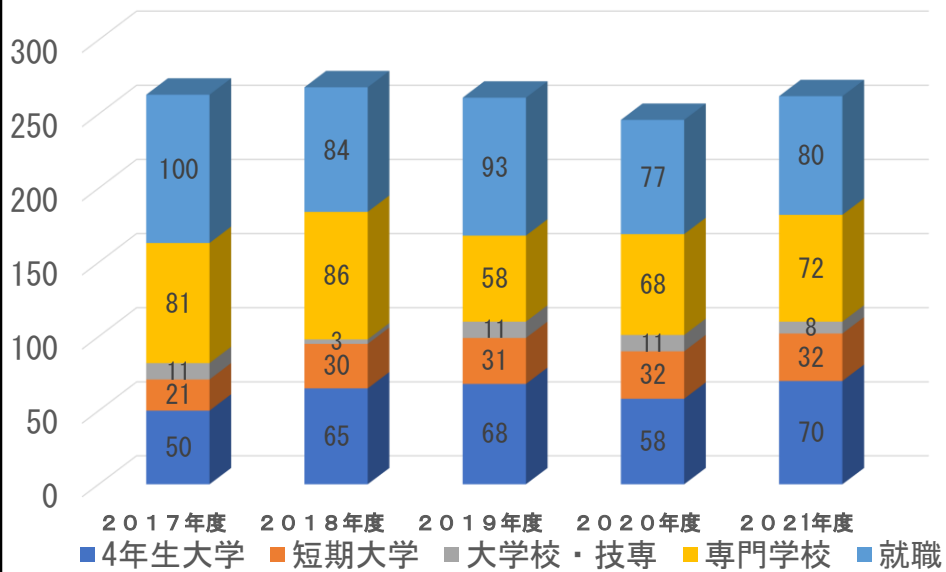
来年度からの新教育課程 教育課程（3学年）

進路別選択科目：2年次に続いて機械工作、
オフィススキル、農業化学の他学科の選択が可能

学科連携科目

学科	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
農業	歴史総合	体育	論理国語 (国語表現)	進路別選択①	進路別選択②	進路別選択③	進路別選択④	果樹	地域資源活用	総合実習	農業化学	総合実習	LHR																	
														野菜	草花	総合実習														
														作物	総合実習															
														食品微生物	総合実習															
														※食品科学	地域資源活用	総合実習														
														造園施工管理	地域資源活用	総合実習														
造園計画	地域資源活用	総合実習																												
工業	歴史総合	体育	論理国語 (国語表現)	進路別選択①	進路別選択②	進路別選択③	進路別選択④	実習	機械工作	製図	コース別選択	企業研修Ⅱ	課題研究 (総合的な学習の時間代替)	LHR																
															総合実習															
																総合実習														
																	総合実習													
																		総合実習												
商業	歴史総合	体育	論理国語 (国語表現)	論理表現	進路別選択①	進路別選択②	進路別選択③	進路別選択④	ビジネス法規	総合実践	財務会計Ⅱ	商品開発と流通	課題研究 (総合的な学習の時間代替)	LHR																
															総合実習															
																総合実習														
																	総合実習													

5年間の須坂創成高校進路状況



最近3年間の進学希望者合格実績

2019年度

国公立大学(新潟大学・高崎経済大学・都留文科大学)3名合格
 東京農業大学・日本大学・東洋大学・駒澤大学・専修大学・名城大学・神奈川大学など有名大学に多数合格、長野保健医療大学・健康科学大学等看護医療系にも多数合格

2020年度

国公立大学(信州大学・北見工業大学・諏訪東京理科大学)3名合格、東京農業大学・日本大学・東洋大学・駒澤大学・専修大学・名城大学・神奈川大学・関東学院大学・文教大学・立正大学など有名大学に多数合格、長野保健医療大学・清泉女学院大学・新潟医療福祉大学・長岡崇徳大学など看護医療系にも多数合格

2021年度

国公立大学(宇都宮大学)1名合格
 東京農業大学・明治学院大学・日本大学・駒澤大学・専修大学・名城大学・東京経済大学・神奈川大学・千葉工業大学・文教大学・関東学院大学・帝京大学など有名私立大学に多数合格

卒業生の中から学科連携科目を生かした進路選択に繋がった具体的な事例を紹介

参考事例：卒業生の声から、資格取得（農業科：アグリマスター、技能検定など、工業科：ジュニアマスター、技能検定など、商業科：全商検定1級3種目以上の合格又は他学科で学び得た資格：日商3級、危険物取扱者など）による進路実現、インターシップなどに関連して。

令和元年度卒 農業科→文教大学 経営学部

簿記を学び、日商簿記3級を取得し、経営学を大学で学びたいと考え、文教大学AO入試（資格重視型＝資格取得者が受験できる試験）を受験し合格。

令和元年度卒 農業科→都留文科大学 教養学部地域社会学科

簿記を学び、日商簿記3級を取得。地域の活性化に尽力したいと考え、農業と経営学の観点からレポートを作成し、都留文科大学の教養学部地域社会学科のプレゼン型の試験で合格。

令和元年度卒 農業科→横浜商科大学 商学部

2年次に商業を学んだことから、経営学と観光に興味を持ち、観光を学ぶことができる大学に進学した。

令和元年度卒業生 創理工学科→関東学院大学国際文化学部比較文化学科 英語好き

令和2年度卒 創理工学科→千葉工業大学社会システム科学部

将来家業（ビル清掃業）を継ぐため経営学を学びたいと考えようになり、2年次に商業科目を学びその考えを強固にした。経営工学を学ぶため、千社会システム科学部に進学。

令和元年度卒業生 商業科→長野自動車大学校二級自動車整備科（家業で整備工場経営）

の生徒が他学科の分野へ進学した。

令和3年度卒 創理工学科→立正大学データサイエンス学部

2年次に簿記を学ぶ中で企業経営に興味を持ち、幼いころからパソコンに興味があったことから、大学でデータサイエンスを学び、ビジネスの場で活かしたいと考え進学した。

**卒業生の進路実績による地元からの評価は高く、中学生・保護者から一定の理解が得られている。
令和3年度入学生は281名で定員を満たしている。**

2020年度地域別内定状況

農業科4期生の就職状況

園芸農学科

飯山管内		所在地	職種	男	女
株式会社ケーアイ・オギワラ	中野市	きのご製造	1		
須坂管内		所在地	職種	男	女
アスザック株式会社	高山村	セラミック製造	1		
アスザックフーズ株式会社	須坂市	食品製造	2		
興和ゴム工業株式会社	須坂市	製造職	1		
佐川倉便株式会社	須坂市	軽四ドライバー職	1		
株式会社鈴木	須坂市	製造	1		
県内(飯山・須坂管内除く)		所在地	職種	男	女
新光電気工業株式会社	長野市	製造	1		
長野運送株式会社	長野市	トラックドライバー	1		
長野興農株式会社	長野市	製造職	1		
株式会社22℃(花のまち ころぼっくる)	長野市	販売スタッフ	1		
日本通運株式会社長野支店	長野市	トラックドライバー	1		
丸善食品工業株式会社	長野市	製造(焼工場)	1		
株式会社みすずコーポレーション	長野市	食品製造	1		
株式会社本久	長野市	店舗運営職	1		

食品科学科

飯山管内		所在地	職種	男	女
株式会社コシナ	中野市	光学製品製造	1	1	
須坂管内		所在地	職種	男	女
アスザックフーズ株式会社	須坂市	食品製造	1	1	
県内(飯山・須坂管内除く)		所在地	職種	男	女
株式会社角藤	長野市	建築部材加工・塗装	1		
富士通インターコネクトテクノロジーズ株式会社	長野市	製造職	1		
ホクト株式会社赤沼きのごセンター	長野市	きのご製造	1		
マルコム株式会社	長野市	食料品製造	1		
和光食品工業株式会社長野工場	長野市	製造スタッフ	1		

環境造園科

須坂管内		所在地	職種	男	女
有限会社日新グリーン	須坂市	造園工事業	1		
県内(飯山・須坂管内除く)		所在地	職種	男	女
株式会社岩野商会	長野市	内装仕上工	1		
株式会社おびなた	長野市	製造職	1		
株式会社高見澤	長野市	給油サービス	1		
有限企画エヌ企画 造園部中村庭園	長野市	造園	1		
ホクト株式会社赤沼きのごセンター	長野市	きのご製造	1		
マックスバリュ長野株式会社	松本市	生鮮食品販売	1		
マルコム株式会社	長野市	食料品製造	1		

農業科：県内企業を中心に専門性を生かした就職を半数以上が達成

工業科・商業科4期生の就職状況

創造工学科

飯山管内		所在地	職種	男	女
株式会社タカギセイコー	中野市	技術系製造	1		
株式会社マウスコンピューター	飯山市	開発スタッフ	1		
須坂管内		所在地	職種	男	女
アスザックフーズ株式会社	須坂市	機械メンテナンス	1		
オリオン機械株式会社	須坂市	技能職	1		
株式会社鈴木	須坂市	製造	1		
テクノエクセル株式会社	須坂市	技術職	1		
株式会社ヒーテック	須坂市	熟処理技能者	1		
丸善食品工業株式会社	須坂市	エンターテインメント	1		
明治産業株式会社	須坂市	機械調整工	1		
県内(飯山・須坂管内除く)		所在地	職種	男	女
新光電気工業株式会社	長野市	製造	1		
長野日本無線マニファクチャリング株式会社	長野市	電源機器製造		1	
長野日本無線マニファクチャリング株式会社	長野市	機械加工	1		
富士通インターコムテクノロジーズ株式会社	長野市	製造職	1		
有限会社山泰	長野市	内装仕上工	1		

工業科:協力企業会を中心に技術者として専門性を生かした就職をほぼ100%達成

商業科

飯山管内		所在地	職種	男	女
大信畜産工業株式会社	中野市	事務		1	
須坂管内		所在地	職種	男	女
アスザック株式会社	須坂市	セラミック検査		1	
アスザック株式会社	須坂市	事務		1	
アスザックフーズ株式会社	須坂市	食品製造		1	
オリオン機械株式会社	須坂市	技能職	1		
オリオン精工株式会社	須坂市	一般事務		1	
株式会社鈴木	須坂市	製造		1	
テクノエクセル株式会社	須坂市	部品組立		2	
NPO法人パウル会	須坂市	介護士		1	
株式会社ヒーテック	須坂市	営業事務		1	
県内(飯山・須坂管内除く)		所在地	職種	男	女
株式会社Uホールディングス	長野市	コールセンターオペレーター		1	
株式会社市川精機	長野市	総務・経理事務		1	
新光電気工業株式会社	長野市	製造		1	
新光電気工業株式会社	長野市	製造		2	
株式会社ツルヤ	長野市	販売		1	
株式会社ティガイア長野支店	長野市	販売職		2	
長野日本無線マニファクチャリング株式会社	長野市	通信機器組立	1		
日本郵便株式会社 信越支社	長野市	郵便局員		1	
株式会社みすずコーポレーション	長野市	食品製造		1	
株式会社綿半ホームエイド	長野市	店舗営業職		1	

商業科:県内企業を中心に専門性を生かした就職を事務・販売など半数以上が達成

まとめ:毎年デュアル企業へ創造工学科から10数名、農業科・商業科から15~30名が就職、その他専門分野の就職先への就職により希望者は100%合格の実績。



課題研究発表会（須坂市メセナホール）



壮行会：14競技200名の選手を700名が応援



21 / 27

甘さや着色に変化？
LEDでブドウ育てる実験開始

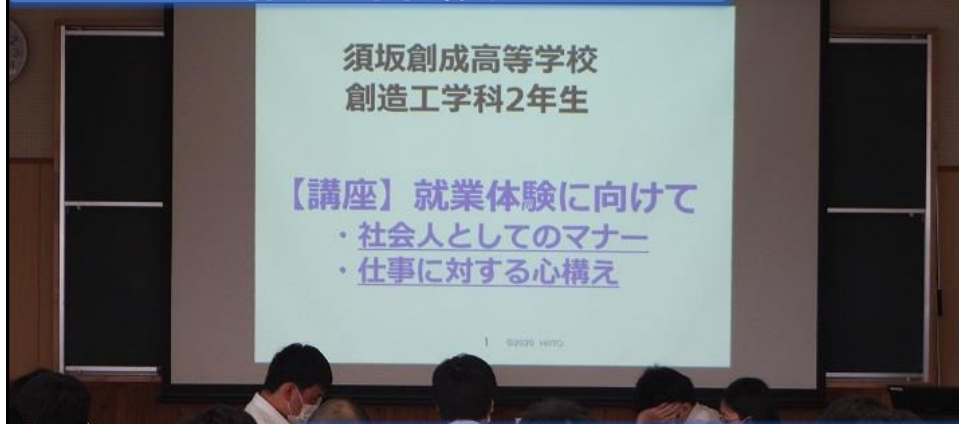
学科連携科目「植物工場」の展開例

LEDライトをブドウ (ナガナパール) に照射 (NHKで放映)

上田 21 / 27

須坂の高校生が実験
LEDライトでブドウに甘み？

2年生就業体験結団式受入企業より



2年生就業体験結団式 学校長講話



校長として感じる総合技術高校の必要性や魅力及び課題

- 他学科の学びができて、大規模化して部活動が活発になってきた。毎年インターハイへの出場が見られ、総合技術高校の魅力は増している。進路実現が大勢で切磋琢磨でき、他学科の学習を通して自分の専門性を磨き、信州大学、新潟大学、都留文科大学進学など、他学科の資格取得や体験により進路実現でも優位に立つことができている。
- 令和元年度はコロナ禍での部活動で地域活動に制限があったが、「須坂農業小学校への生徒協力」ができ、運動部は秋の新人戦では男子バレー部が北信地区で準優勝するなど、多くの部活動が県大会へ出場した。
- 生徒は「そもそも探究心にあふれた存在」であり、視野を広げるような情報提供が必要である。特に「ホンモノ」への憧れは、生徒の探究心を掻き立てるため、体験を大切にすることにより、様々な出会いを通して広がりと深まりが見られる。
- 須坂創成高校に工業科を新設したことは、地元で学び優良企業が多くある地域の工業界の活性化につながる事例となっている。専門高校からの進学者は地元へ戻る割合も高い。また、農業科・商業科も春夏に多くの生徒が企業の協力を得て、インターンシップに出かけている。商売や現場作業に触れる機会を高校生の年齢で体験できることは職業人の育成に必要である。
- これからも「地域とともにある学校」をめざして、地元須坂市と共に未来を創る活動を通して、「自分自身や地域社会の未来を創る力を身につける」ため、「須坂市みらいチャレンジ2030」(第6次総合計画)ともタイアップし、アントプレナーシップ教育を進める。新しいビジネスを育てる「インキュベーション」でも企業の支援をいただき、成功する新規事業や起業の理解を深めてこれからの時代にあった教育を目指したい。
- 今後は、さらに生徒に聞きたい。「総合技術高校で学んできて、どう思いましたか?」と。ちょうど、「学びの指標」の試行が令和3年度に始まっている。校長として、私の考えて職員に話している。まず、本校の生徒には学力の差があり、様々な生徒がいる。絶対評価しても、到達が進まず困っている生徒も必ずいる。様々な困難を抱えている生徒も多い。生徒の思いを伝える場を作りたい。生徒の学力保障ができる評価をもとに生徒を支援していきたい。

長野県経営者協会と県教育委員会の懇談会
～総合技術高校に関する発言～

- 総合技術高校では、学科横断的な学びを行う中で、多学科の生徒同士が刺激し合って授業が進められている。こうした授業実践により、各分野の専門の枠を越え、違った角度からモノを見ることができている。
- 総合技術高校は、地域を支える働き手として、重要なベースラインの役割の一部を担っていく。
- 単独の専門高校時代よりも、生徒のみなさんのモノの見方、考え方に違いが出てきている。

令和2年6月学校再開：作物は時を刻んでいた

1年生『農業と環境』

令和2年6月22日8:10

7月2日15:30





ご清聴 ありがとうございます